

南方地区まちづくり懇談会（概要）

日 時	平成22年8月10日（火）19時00分～20時38分
会 場	南方東コミュニティセンター
参 加 者	94人
内 容	<p>1 南方地区区長会長からの地区の課題等についての説明・提言</p> <p>【芝会長】</p> <p>地区民の皆さんに、まず2つお礼を申し上げたい。</p> <p>一つ目は、口蹄疫の義援金募金について。南方地区では162万円集まった。市内全体では約1,070万円。これを先月末に市長へ届けたことをここでご報告する。</p> <p>二つ目として、このコミュニティセンターの運営について。指定管理者として委託を受け、1年経つ。利用については大好評。役員の皆さんの環境管理のおかげ。事務局も含め、地域の皆さんや役員など、たくさんの方々にボランティアをしていただいている。特にあおい区の皆さんには周辺の草刈り活動など、お世話になり大変感謝している。</p> <p>〔南方地区の課題〕</p> <p>前回の提言は継続として、今回のまちづくり懇談会への要望として次の点を検討いただきたい。</p> <p>① 公共施設（競技場、公園等を含む）周辺の照明については、競技場は保健体育課、公園は都市計画課、防犯等は地域交通安全推進室、道路は土木課といった縦割り担当行政枠ではなく、景観、都市計画、観光、まちづくりの面からも総合的に、照明の設計、維持・管理システムを構築することへの検討をお願いしたい。</p> <p>② 新たな道路工事計画（大幅補修計画も含む）などの際、まちづくり懇談会等での懸案事項や意見を反映させる工夫、または計画時に住民の意見聴取できるような配慮をお願いしたい。</p> <p>《市長》</p> <p>口蹄疫の義援金など、大変お世話になり感謝している。市民の皆様の気持ちのこもったお金なので有効に活用させていただきたい。</p> <p>①夜間照明の設置について、縦割り行政で対応するのではなく、なんとかならないかという意見である。国の予算が各省庁ごとについているので、県も市もどうしても縦割りにになってしまう。おっしゃるとおりである。産業面でも農業・水産業などを例にとると、農業も水産業も加工品を作るとなれば工業との連携も必要となってくる。そういった流れのように、（夜間照明装置についても）横の連携をとっていきたい。</p> <p>②こういう場に出された意見等を道路整備計画に反映させるように職員に周知することは当然のことであり、庁内で情報等を共有できるように取り組んでいる。特に今年度は「広聴」の部分にも力を入れて、より多くの</p>

意見をしっかりと把握していけるようにした。まちづくり懇談会の議事録も市内ネットワークにおいて各課で見られるようになっていて、議事録を通じて各課が様々な意見・要望を共有できるようにしている。

3 意見交換

【意見】

先程の要望の中でも言ったが、陸上競技場の照明と歩道の補修工事について、計画全般を説明していただきたい。歩道の工事はアスリートタウンの面からもいいことだと思う。ただ、今年のまちづくり懇談会で提言したことが照明設置に結びついていないようだ。

《市長》

西階陸上競技場の歩道整備は、平成21年度に緊急経済対策臨時交付金事業として行うことになったものである。短期間で計画を出す必要があり、内容の検討を進めた。昨年、陸上競技場の道路がかなり傷んでいて、市議からの要望も出ており、また、去年のまちづくり懇談会で街灯の要望や弓道場に行き来する女子高生等が危ないという話もあったので早急に対応させていただいた。

照明器具全体をやり変えないのかと言う意見もあるだろうが、暗いのは街路樹が多く、樹木が遮光していることも要因の一つだということもあり、街路樹を照明の影響が少ない街路樹にかえることにした。

【意見】

「新生のべおかプロジェクト」に掲げてあるもののうち、公共交通の話をしていただきたい。高齢者が活動するには交通手段がなく不便である。

《市長》

公共交通の話は大きな問題。新たな公共交通（路線）を作るのは難しい。私が市長に就任する前、黒仁田におじゃました時に、「隣の北方にはコミュニティバスがあるのに南方にはない」という話を聞いた。高齢者が病院に行くにしても誰かに連れて行ってもらわないといけないので困っているとのことだった。まず宮交バスが通っていない。そこで、市長になって公共交通の空白地帯にコミュニティバスや乗り合いタクシーを導入した。安井・神戸地区から始まり、4路線を導入した。ただ、出発式の時は大変喜ばれていたが、その後の経過をみると1人、2人程度しか乗っていないらしい。4路線あるが実際はあまり使われていない。使い勝手が悪いらしく、途中で宮交バスに乗り換えなければ目的地にいけないというのが現状であり、それが原因だという。もっと使い勝手のいいものにすることが大事だと思うが、今、その壁にぶち当たっている状態。延岡駅は JR、バスターミナルは宮交が運営しており、それぞれの交通機関とコミュニティバスが連携をとってやれるといいと思うが、今の段階では課題が多い。

【意見】

①第5次長期総合計画はすばらしいと思う。ただ、高速道路も開通する予定であり、南道路も無料化になって交通量が増えた。延岡が素通りされ寂しい町になるのではないかと心配。延岡の魅力あるものを作ってほしい。

②五ヶ瀬川付近の河川敷が広々ときれいになって良くなった。よく高齢者がランドゴルフ、ゲートボールなどしているが、トイレがなくて困っている。なんとかしてほしい。

《市長》

①高速道路時代に、いかに通過されず魅力あるまちが作れるかということは非常に重要。実際高速道路ができることによってどんなことが起こるのか。企業誘致にはプラスになる。反対にマイナスが考えられるのは商業だと思う。よその町に買い物に出て行くからだ。

もう一つのプラスは観光面。合併して観光面が充実したので観光誘致の効果は大きくなる。蒲江町の例を見ても観光面でプラスになっている。3北地域も含め延岡市内のきちんとした体制を作るのが大事だと思う。延岡の魅力を高めることによってストロー現象が少し抑えられるようになる。企業誘致を推進し、働く場を増やし、(人が)出ていく分を減らしたい。

②河川敷に構造物を設置するときは制約条件がある。増水したときに問題があるからで、そのことも踏まえ、堤防の内側にでも整備できないかどうかということも考える必要がある。順次考えながらやっていきたい。

【意見】

①行革の一環で、施設に関する指定管理者制度について伺いたい。

②駅前のコミュニティ施設に関して、駅前から今山まで、ロープウェイで結んだら良いと思うが……。ぜひ JR とタイアップしてしてほしい。

《市長》

①スポーツ施設などの指定管理者制度の導入については、行革も第6次が今年度からスタートするので民間の方々も入っていただき、民間委託の推進も含め、これからどういうふうに進めていくか検討していきたい。

②駅前から今山へのロープウェイ設置についてはなかなか難しい。ロープウェイそのものというより駅前と今山を連携させるようなシンボリック効果、ひいては観光につながらないのかということを考えなければならない。見通しが利くようなまちづくりができればと思う。ご意見を頂き感謝申し上げます。

【意見】

アスリートタウン構想について、市内の各所の堤防などにジョギングロ

ードがあり標識等が設置されているが、維持管理が行き届いていない。河川敷にもジョギングロードができたが、市民の方がたくさん利用できるような形になっていない。せっきく作るのであれば1箇所にしぼって重点的にお金をつぎ込んだほうが良いのでは？整備・維持管理するにしてもプロの意見も聞きながらやってはどうか。せっきく税金を使うのだから効率的に維持管理していかなければもったいない。

《市長》

ジョギングロードだけでなく市道も含め維持管理するものが膨大で、お金も人も絶対的に足りない状況である。専門家の意見も聞きながら市民協働の取り組みと合わせ、なるべく役割分担をしながら効率的にまちづくりをやればと思う。出来るだけいろんなところに注意しながらやっていきたいのでご協力をお願いしたい。

【意見】

小峰の潜水橋手前近隣の野田河川敷のグラウンドの使用申請については、どこにすればよいのか？使用条件等について教えて欲しい。

《市長》

後日、担当課から回答する。

※ 担当課の都市計画課より、申請窓口である「国土交通省延岡河川国道事務所」へお問い合わせいただくようご案内をした。

【意見】

少子高齢化について。敬老会が近づいてきて思うことだが、あちらこちらで高齢化が進んでいる。自分たちの区も70歳以上が多く、(自分は)一人で3役(区長、公民館長、民生児童委員)しているような状況。(役員体制も含め)次の世代の人へ交代できればと思うが、なかなか思うようにいかない。スムーズに交代できる方法はないのか？

《市長》

少子高齢化の問題はいろいろな心配があると思うが、個別のテーマごとに知恵を絞る必要がある。皆さん方で知恵を出し合いながらやっていただくしかないのかなと思う。その中で、市としてお力になれることがあればご相談をしていただくなりして一緒に考えていきたい。